

東京医科大学病院長候補者について

東京医科大学病院長候補者選考委員会
委員長 土田明彦

「病院長選出規程」(平成16年6月8日付・理事長達第4号)第5条第4項に基づき、東京医科大学病院長候補者の氏名及び選考過程・理由を、下記のとおり公表します。

記

1 病院長候補者氏名

三木 保	東京医科大学医療の質・安全管理学分野 主任教授
内野 博之	東京医科大学麻酔科学分野 主任教授

2.選考過程及び理由

(選考過程)

- ①平成30年5月15日(火) 午後6時 第1回大学病院長候補者選考委員会を開催
 - ・厚生労働省「大学附属病院等のガバナンスに関する検討会」の内容、「大学病院長、茨城医療センター病院長及び八王子医療センター病院長選出規程」(以下、「病院長選出規程」という。)改正の趣旨・経緯等の説明
 - ・東京医科大学病院長(以下、「病院長」という。)候補者推薦要項の策定
 - ・病院長に求められる資質・能力に係る具体的基準の策定
- ②病院長候補者推薦受付
 - ・受付期間 平成30年5月16日(水)～平成30年6月11日(月)
 - ・推薦受付数 締切日までに2名の推薦
- ③平成30年6月12日(火) 午後5時 第2回大学病院長候補者選考委員会を開催
 - ・病院長選出規程に規定する病院長候補者の資格要件の審査
 - ・病院長に求められる資質・能力に係る具体的基準に基づく審査
 - ・病院長候補者のプレゼンテーション実施日時及び方法の審議
- ④平成30年7月3日(火) 午後3時 第3回大学病院長候補者選考委員会を開催
 - ・病院長候補者2名のプレゼンテーションの実施
 - ・病院長候補者に対する意見聴取
 - ・理事会に報告する病院長候補者を決定

(選考理由)

病院長に求められる資質・能力に係る具体的基準として本選考委員会は、病院長選出規程で定める要件の他、「特定機能病院の役割である高難度医療や新規医療技術等の経験を有

し、これらを推進する姿勢と指導力を有すること」、「東京医科大学・東京医科大学病院の理念を実行する能力を有するとともに、大学病院の将来のあり方に明確な展望を持ち、リーダーシップを発揮できること」を掲げ、各項目について病院長としての管理運営能力、医療安全管理、リーダーシップ、大学病院の将来展望・施策、意欲・実行力の観点から推薦書とプレゼンテーションから評価し、以下の理由により 2 名を病院長候補者として理事会へ報告した。

三木 保候補、内野博之候補ともに、副院長経験者であり、提出された調書より、「病院の管理運営能力」、「医療安全管理」について、いずれも十分に病院長としての基準を満たしているものと判断された。両候補者によるプレゼンテーションは、「大学病院の将来展望・施策（経営的視点含む）」、「リーダーシップ」を中心に発表され、三木 保候補、内野博之候補ともに、大学病院の将来像、高度医療の提供体制、現存する課題に対する具体的な分析と対策について言及され、いずれも高く評価された。

以上、病院長候補者選考委員会として、両候補とも甲乙つけ難く、新病院移転時の病院長として適格と判断した。